



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社リンコーコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 9355 URL <http://www.rinko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本間 常梯  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 前山 英人 TEL 025-245-4112  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,283	0.7	4	△80.1	102	△38.5	212	△49.6
2023年3月期第1四半期	3,261	6.0	20	—	167	178.6	421	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 493百万円 (148.7%) 2023年3月期第1四半期 198百万円 (△1.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	78.68	—
2023年3月期第1四半期	156.14	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	36,949	16,457	44.5	6,100.97
2023年3月期	36,963	16,045	43.4	5,948.20

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 16,457百万円 2023年3月期 16,045百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,400	△0.3	250	19.6	340	△20.6	350	△48.8	129.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	2,700,000株	2023年3月期	2,700,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,440株	2023年3月期	2,440株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	2,697,560株	2023年3月期1Q	2,697,560株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

2023年4月1日から6月30日までの3ヶ月間（以下、当第1四半期）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症へ移行され、感染症対策の緩和、社会経済活動の正常化が一段と進みました。一方で、ウクライナ侵攻の長期化などによる原材料費やエネルギー価格の高止まり、円安の継続による物価高の影響など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社企業グループの事業拠点である新潟港全体の貨物取扱量は、前年同四半期比で減少しました。当社企業グループの主力である運輸部門につきましては、貨物取扱量は、一般貨物は微減、コンテナ貨物は増加し、全体では前年同四半期比で増加しましたが、減収減益となりました。ホテル事業部門につきましては、コロナ禍前の水準には届かないものの、宿泊部門を中心に回復が進み、前年同四半期比で増収となり、同部門のセグメント利益も黒字を確保する水準まで回復しました。

この結果、当第1四半期の当社企業グループの売上高は32億8千3百万円（前年同四半期比0.7%の増収）、営業利益は4百万円（前年同四半期比80.1%の減益）、経常利益は1億2百万円（前年同四半期比38.5%の減益）となりました。また、固定資産売却益1億4千4百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億1千2百万円（前年同四半期比49.6%の減益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (運輸部門)

新潟港の貨物取扱量が前年同四半期比で減少した中、同部門の貨物取扱数量は、一般貨物は微減となった一方で、コンテナ貨物は増加し、前年同四半期比で10.7%増加の145万8千トンとなりました。

このような状況の中、船内作業に係る売上高は前年同四半期比で増収となったものの、国内輸送に係る売上高は荷動きが悪く減収となりました。また、利益面では、物価上昇に伴う賃上げ等の影響により人件費が増加したことなどにより、前年同四半期比で減益となりました。この結果、同部門の売上高は24億2千5百万円（前年同四半期比4.3%の減収）、7千5百万円のセグメント損失（前年同四半期は1千7百万円の損失）となりました。

#### (不動産部門)

不動産賃貸の大口契約の減少などが影響し、売上高は5千7百万円（前年同四半期比7.0%の減収）、セグメント利益は2千9百万円（前年同四半期比5.9%の減益）となりました。

#### (ホテル事業部門)

当第1四半期において新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、社会経済活動の正常化が一段と進んだことなどを背景に、ホテル需要の回復が見られました。宿泊部門は、新潟市内の各種イベント等の効果もあり、前年度に引き続き好調を維持し、宴会部門は、法人利用の増加など回復基調で推移しました。この結果、同部門の売上高は5億2千5百万円（前年同四半期比24.4%の増収）、セグメント利益は2千5百万円（前年同四半期は1千3百万円の損失）となりました。

#### (関連事業部門)

建設機械整備、木材リサイクル、商品販売が堅調に推移した結果、同部門の売上高は2億8千9百万円（前年同四半期比13.2%の増収）、セグメント利益は2千4百万円（前年同四半期比18.8%の増益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末と比べて1千3百万円減少し、369億4千9百万円となりました。この主な要因は、受取手形、営業未収入金及び契約資産の減少などにより流動資産が2億7千万8百万円減少した一方、固定資産が、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却などによる減少1億3千9百万円、投資有価証券の時価上昇等による増加3億8千7百万円などにより、2億6千5百万円増加したことなどによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末と比べて4億2千5百万円減少し、204億9千1百万円となりました。この主な要因は、リース債務を除く有利子負債残高が4億7千9百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べて4億1千2百万円増加し、164億5千7百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加1億3千1百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億8千1百万円などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日公表の2024年3月期の通期連結業績予想につきまして、見直しを行っておりません。今後の業況を注視し、見直しが必要と判断される場合は、速やかに開示いたします。

（注）当該予測は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	743,956	777,685
受取手形、営業未収入金及び契約資産	3,023,173	2,722,621
電子記録債権	300,938	305,492
棚卸資産	141,802	146,199
未収還付法人税等	5,072	2,910
その他	259,167	245,726
貸倒引当金	△342	△5,271
流動資産合計	4,473,767	4,195,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,802,759	20,804,720
減価償却累計額	△14,597,726	△14,706,503
建物及び構築物(純額)	6,205,032	6,098,216
機械装置及び運搬具	2,024,594	1,994,673
減価償却累計額	△1,790,770	△1,759,565
機械装置及び運搬具(純額)	233,824	235,108
土地	21,809,589	21,807,982
リース資産	578,897	583,715
減価償却累計額	△268,252	△294,957
リース資産(純額)	310,644	288,757
その他	1,017,853	1,018,695
減価償却累計額	△926,688	△931,380
その他(純額)	91,164	87,315
有形固定資産合計	28,650,256	28,517,381
無形固定資産		
リース資産	75,083	69,847
その他	33,120	31,383
無形固定資産合計	108,204	101,231
投資その他の資産		
投資有価証券	3,363,065	3,750,884
繰延税金資産	102,913	119,841
その他	292,151	300,001
貸倒引当金	△35,411	△42,952
投資その他の資産合計	3,722,718	4,127,775
固定資産合計	32,481,179	32,746,387
繰延資産		
社債発行費	8,307	7,854
繰延資産合計	8,307	7,854
資産合計	36,963,254	36,949,606

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,422,695	1,228,531
電子記録債務	215,941	250,357
短期借入金	1,700,000	1,400,000
1年内償還予定の社債	180,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	2,534,502	2,568,350
リース債務	135,979	126,149
未払法人税等	99,538	63,357
賞与引当金	255,444	143,060
損害賠償引当金	19,551	21,198
その他	651,474	953,869
流動負債合計	7,215,127	6,934,876
固定負債		
社債	720,000	630,000
長期借入金	5,134,986	5,011,291
リース債務	277,539	256,447
繰延税金負債	1,628,072	1,696,337
再評価に係る繰延税金負債	4,640,986	4,640,986
退職給付に係る負債	856,234	886,866
資産除去債務	312,543	313,161
その他	132,140	121,893
固定負債合計	13,702,503	13,556,985
負債合計	20,917,630	20,491,861
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,950,000	1,950,000
資本剰余金	809,241	809,241
利益剰余金	2,501,307	2,632,613
自己株式	△7,108	△7,108
株主資本合計	5,253,439	5,384,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,202,675	1,484,037
土地再評価差額金	9,319,238	9,319,238
退職給付に係る調整累計額	270,270	269,723
その他の包括利益累計額合計	10,792,184	11,072,999
純資産合計	16,045,623	16,457,744
負債純資産合計	36,963,254	36,949,606

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,261,064	3,283,750
売上原価	2,910,094	2,932,138
売上総利益	350,970	351,611
販売費及び一般管理費	330,791	347,591
営業利益	20,178	4,020
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	115,514	116,131
助成金収入	51,015	—
雑収入	3,237	5,553
営業外収益合計	169,767	121,684
営業外費用		
支払利息	18,490	17,514
雑支出	4,121	5,256
営業外費用合計	22,612	22,771
経常利益	167,333	102,933
特別利益		
固定資産売却益	90	144,132
関係会社株式売却益	288,790	—
特別利益合計	288,880	144,132
特別損失		
固定資産処分損	2,661	528
投資有価証券評価損	—	8,370
特別損失合計	2,661	8,899
税金等調整前四半期純利益	453,553	238,166
法人税、住民税及び事業税	104,191	87,439
法人税等調整額	△71,825	△61,505
法人税等合計	32,366	25,933
四半期純利益	421,187	212,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	421,187	212,232



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	421,187	212,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△223,369	281,362
退職給付に係る調整額	403	△546
その他の包括利益合計	△222,966	280,815
四半期包括利益	198,220	493,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	198,220	493,048

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	運輸部門	不動産部門	ホテル事業部門	関連事業部門			
売上高							
運輸事業	2,379,549	—	—	—	2,379,549	—	2,379,549
不動産業	—	5	—	—	5	—	5
機械整備販売業	—	—	—	131,465	131,465	—	131,465
ホテル業	—	—	420,939	—	420,939	—	420,939
その他附帯事業	142,488	—	—	86,245	228,734	—	228,734
その他	—	—	—	30,032	30,032	—	30,032
顧客との契約から生じる収益	2,522,037	5	420,939	247,743	3,190,726	—	3,190,726
その他の収益	11,156	59,182	—	—	70,338	—	70,338
外部顧客への売上高	2,533,194	59,187	420,939	247,743	3,261,064	—	3,261,064
セグメント間の内部売上高又は振替高	338	2,943	1,643	7,489	12,413	△12,413	—
計	2,533,532	62,130	422,582	255,232	3,273,477	△12,413	3,261,064
セグメント利益又は損失(△)	△17,399	30,865	△13,997	20,852	20,321	△142	20,178

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△142千円は、その他の調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	運輸部門	不動産部門	ホテル事業 部門	関連事業 部門			
売上高							
運輸事業	2,249,306	—	—	—	2,249,306	—	2,249,306
不動産業	—	81	—	—	81	—	81
機械整備販売業	—	—	—	159,340	159,340	—	159,340
ホテル業	—	—	522,322	—	522,322	—	522,322
その他附帯事業	164,336	—	—	91,451	255,787	—	255,787
その他	—	—	—	29,858	29,858	—	29,858
顧客との契約から生じる収益	2,413,642	81	522,322	280,650	3,216,697	—	3,216,697
その他の収益	11,159	55,892	—	—	67,052	—	67,052
外部顧客への売上高	2,424,802	55,974	522,322	280,650	3,283,750	—	3,283,750
セグメント間の内部売上高又は振替高	305	1,783	3,389	8,369	13,847	△13,847	—
計	2,425,107	57,757	525,712	289,020	3,297,598	△13,847	3,283,750
セグメント利益又は損失(△)	△75,576	29,037	25,134	24,781	3,377	643	4,020

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額643千円は、その他の調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。